

(様式1)

2026年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 042	提案機関名 三浦市役所
要望問題名 アマモ場の造成について	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 横須賀三浦地域県政総合センターのホームページに掲載されているとおり、三浦半島周辺の海域では、魚介類による食害や海水温の上昇等により、藻場の消失が確認されています。 貴県にて藻場を保全・再生する取組を行っていただいておりますが、海のゆりかごとも呼ばれているアマモは多種多様な生き物たちにとって繁殖や生活の基盤となりますので、アマモ場の造成について研究いただきたい。	
解決希望年限	①1年以内 ②2～3年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ③4～5年以内 ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	①農業技術センター ②畜産技術センター <input checked="" type="checkbox"/> ③水産技術センター ④自然環境保全センター
備考	

回答機関名	水産技術センター	担当部所	企画研究部
対応区分	①実施 ②実施中 ③継続検討 <input checked="" type="checkbox"/> ④実施済 ⑤調査指導対応 ⑥現地対応 ⑦実施不可		
試験研究課題名	(①、②、④の場合)		
対応の内容等	過去に水産技術センターではアマモ場造成やアマモ場に生息する生物相の調査等を実施してきました。さらにアマモ場造成の手法等は、国や他県での取り組みによる多くの知見がありますので、貴市でアマモ場の造成を検討などを行う際には、情報提供を行ってまいります。		
解決予定年限	①1年以内 ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内		
備考			